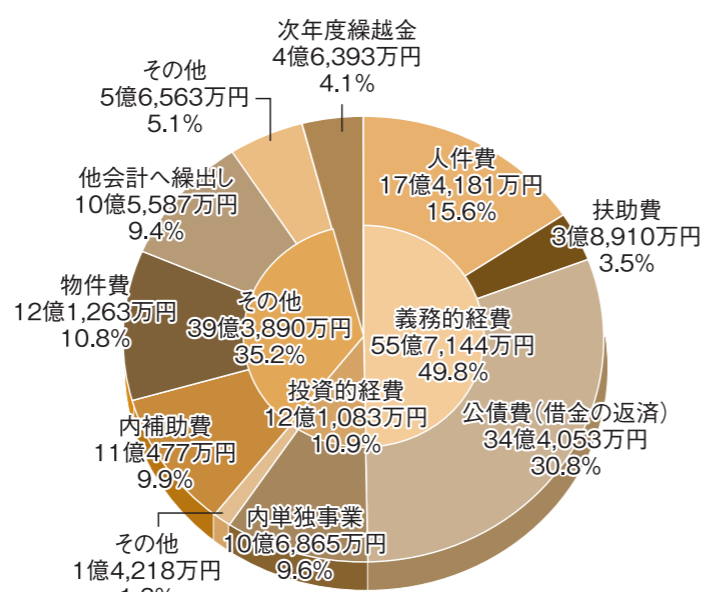
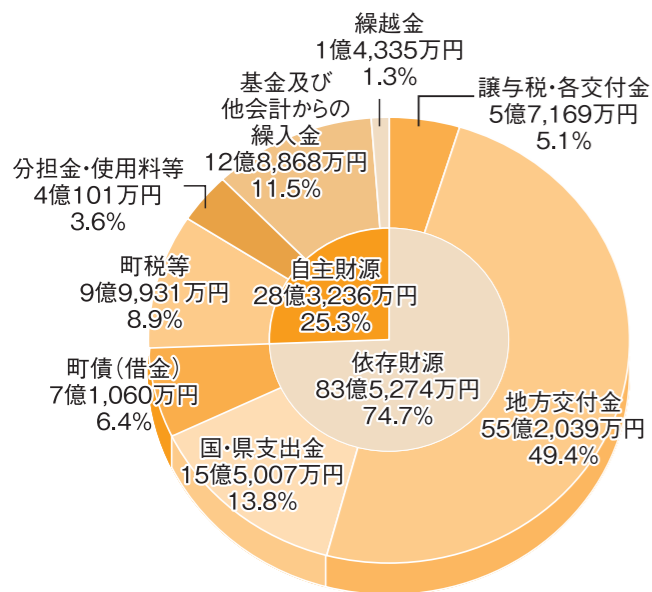




共進会審査風景

全会計を黒字で繰越

平成20年度 一般会計 歳入歳出明細表



決算総額 156億2,946万円

平成20年度収支決算総括表

単位：万円(四捨五入)

会計名	歳入	歳出	繰越明許	差引
一般会計	111億8,510	107億2,116	1億88	3億6,306
国保険特別会計	12億5,495	11億6,374		9,121
後期高齢者医療	3億2,778	3億2,516		262
老人保健	3億5,711	3億1,078		4,633
介護保険	17億4,252	17億271		3,981
簡易水道	4億8,193	4億7,404		789
飲料水供給	4,102	3,755		347
農集落排水	2億3,855	2億3,514		341
総合開発	47	47		0
分収育林	3	3		0
合計	156億2,946	149億7,078	1億88	5億5,780

決算審査報告

審査に付された各会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書並びに財産に関する調書は、関係法令に準拠して作成されており、その計数は関係諸帳簿、その他証書類と照合した結果、誤りのないものと認めた。審査を通じて気付いた次の事項について検討いただき、町政執行に反映されることを望む。

- 1、財政運営諸計画の策定・見直しについて
財政運営の基本となる「行財政改革大綱」、「行財政改革集中改革プラン」、の第2次計画の策定、「公債費負担適正化計画」の見直しを求める
- 2、税等滞納処理について
職員の意識改革を望むと共に、関係課連携のもと手法等具体的滞納処分計画をもって取り組まされたい。
- 3、分収育林事業について
現況での清算見込みは大幅な元本割れが予想される。オーナーとの合意形成・今後の育林計画について抜本的な見直しを喫緊に図られたい。
- 4、検査体制について
一部不備があった。検査体制の見直し・検討を望む。

神石高原町監査委員 岡崎 武志
瀬尾 征爾

5億5,780万円(一般会計)の繰越し

一般会計をはじめとする各会計の歳入歳出決算の認定については、監査委員の意見をそえて提案されました。平成20年度の予算について、適正に執行され、目的を達成できたかを主眼に慎重に審議し、本会議にて採決の結果、全員の賛成で各会計の歳入歳出決算の認定しました。



町軟式野球大会(豊松山村広場)

9月定例会

9月定例会は、9月8日から、17日まで開かれました。今回の定例会(第7回)では、平成20年度一般会計・各特別会計の決算認定をはじめ、平成21年度一般会計・特別会計補正予算(9月補正)、人権擁護委員の推薦、神石高原町冬季生活支援住宅設置管理条例の制定など24議案、また監査委員による健全化判断比率など報告4件、神石高原町議会傍聴規則の一部改正など議員発議4件、など30案件をそれぞれ原案のとおり可決承認しました。

一般質問では、12名の議員が当面する行政課題をたずねました。

平成20年度 決算を認定

賛成討論

総務文教常任委員会

委員長 村上 克明

平成20年度神石高原町一般会計歳入歳出決算認定について、神石高原町議会を代表し賛成の立場で討論を行います。

人と自然が輝く神石高原町の実現のために、特に、以下について神石高原町議会として決算に対する意見・要望を申し上げ、議案第139号平成20年度神石高原町一般会計歳入歳出決算認定における賛成討論と致します。

- 1 町監査委員による監査意見を十分に尊重され、効果的、効率的な行財政運営を行うこと。
- 2 決算審議において、課題として取り上げられた事項について、審議の中での議員の意見・指摘を十分に参酌のうえ、解決に向けて、積極的な対応を行うこと。
- 3 公民館活動については、地域住民のニーズをしっかりと把握し、より身近なものとして参加を促すこと。
- 4 子育て定住促進対策事業について、より充実した方向で前向きに取り組むこと。
- 5 ふるさと応援寄付条例について、町の政策のアピールを行い、より拡充したPRを考え実施すること。
- 6 ごみ処理について、長期的に動向を見極め、処理費の削減に努めること。
- 7 地場産業や、地元業者の育成など地域の活性化に向け、出来る限り地元業者への発注を行うこと。